

兵庫県におけるキンボシハネカクシの記録

渡辺弥生・近藤伸一

キンボシハネカクシ *Ocytus weisei* Harold は、頭部、前胸背板、上翅、腹部背面に金色毛を密布する大型の美しいハネカクシである。北海道、本州、四国、九州、対馬のほか朝鮮半島にも分布する。本種の兵庫県内での記録は少なく、これまでに養父市、豊岡市、篠山市、神戸市での4例しかない(高橋, 1992)。

渡辺は2018年6月21日に三木市内にある三木総合防災公園の道路を横切っている本種を採集した。渡辺から連絡をうけた近藤がこどもとむしの会の会員に照会した結果、多くの情報をいただいた。稲畑憲昭氏によると本種は、畑や河川敷などの草地にいる種で、県内外で幾度か採集しているが最近の10年ほどは確認していないとのことである。今回確認できた採集記録を、過去の記録と合わせて報告する。貴重な情報をいただいた、富岡憲登、稲畑憲昭、相坂耕作、片岡義方の各氏にお礼申し上げる。

【兵庫県内における採集等の記録】

養父市大久保, 1ex, 2-VII-1956. 高橋寿郎; 豊岡市内, 1975. 高橋寿郎; 篠山市上籠坊, 仲田; 神戸市兵庫区烏原貯水池畔, 1ex, 1-VI-1992. 高橋寿郎; 丹波市市島町, 稲畑憲昭; 上郡町赤松, 1ex, 22-VI-2016. 相坂耕作; 三木市大宮八幡宮境内撮影, 1ex, 16-V-2018. 富岡憲登; 三木市志染町三津田三木総合防災公園, 1ex, 21-VI-2018. 渡辺弥生

【県外】

京都府八幡市木津川右岸河川敷, 1ex, 20-II-2008. 片岡義方

○参考文献

上野俊一ほか, 1994. 原色日本甲虫図鑑(II) 302 保育社
高橋寿郎, 1992. キンボシハネカクシ神戸市内で採集. きべりはむし, 20(2): 54-55.

(Yayoi WATANABE 神戸市)
(Shinichi KONDO 兵庫県朝来市)



図1 2018.6.21 三木市 渡辺弥生撮影.



図2 2018.5.16 三木市 富岡憲登撮影.



図3 2008.2.20 八幡市 片岡義方撮影.